

ペットボトルを使ってオリジナルのランプシェードをつくりみんなで光らせてみよう

ランプシェードをつくらう

作品づくりのオススメポイント

- 色の3原色と呼ばれる、赤・青・黄色に白色の粘土を混ぜる事により色々な色ができる事が学べます。
- 色粘土を使う事により、絵の具の練り込みや、乾燥後の着色の時間が短縮できます。
- 完成した作品をみんなで並べて光らせて鑑賞すると、とてもきれいな集合作品になります。

用意するもの



- カラフル紙ねんどセット(M)
- ペットボトル
- 粘土板
- ヘラ
- はさみ
- LEDダイアライト
- 伸ばし棒
- クリップ
- おはじき
- ビーズ



1 ペットボトルは500mlの物を1本用意します。

POINT 炭酸飲料などに使われる硬いペットボトルを使用してください。



2 500mlのペットボトルの底面を切ります。

POINT 切りにくい場合はカッターナイフで切り目を入れてからはさみで切ります。



3 4色の色粘土を混ぜて好きな色をつくりま

POINT 包装用のチャック付き袋に出来た粘土を入れておきます。



4 伸ばし棒で粘土を薄く伸ばします。

POINT 2~3回伸ばしたら持ち上げ、粘土板にくっつかないようにしましょう。



5 薄くした粘土をペットボトル全体にはりつけま

POINT 粘土とペットボトルの間に隙間ができないようにします。



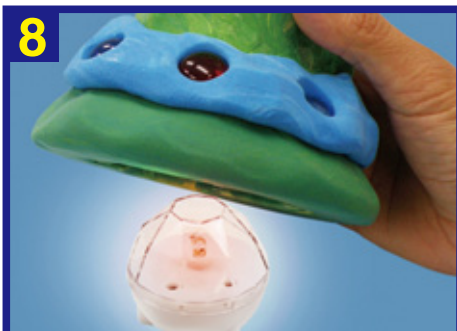
6 伸ばしたクリップやヘラで穴をあけます。

POINT クリップで穴を開ける場合、2~3回なぞって粘土を切り離しましょう。



7 おはじきやビーズをつけて仕上げま

POINT ビーズなどを埋め込む場合、押し込むだけでなく、ならして取れにくくします。



8 乾燥後、ライトを入れて光らせれば完成です。

POINT 視聴覚室やカーテンのある部屋など暗くて鑑賞できる場所で鑑賞してみましょう。

